

日本遺産のホームページができました

ワイン文化日本遺産協議会ホームページ開設

令和2年6月に牛久シャトーが日本遺産に認定され、この度、ワイン文化日本遺産協議会がホームページを開設しました。ホームページでは日本ワイン140年の歴史や牛久シャトーについて見ることができます。ぜひ、ご覧ください。



ワイン文化日本遺産協議会ホームページはこちら



食べてみて、牛久の大根

春大根出荷開始

4月14日、JA水郷つくば大根生産部会による大根の目揃会が開催されました。今回は春大根の目揃会で、「うしく河童大根」として5月末まで出荷されます。

同部会の会長増原進一さんは「肌がきれいで肉質が良い大根ができました。そのままでも料理してもおいしい大根です。ぜひ食べてください」と話しました。



百人一首で楽しく学習

向台小、授業で百人一首に取り組む

向台小学校では語彙力を育て、古文に親しむため、国語の授業に百人一首を取り入れ、日常的に全学年で1対1の源平戦で戦う百人一首が行われています。子どもたちからは「札を覚えるのは難しいけれど、どんどん取れる札が増えていくのは楽しい」との声が聞かれました。



祝！空手道で全国優勝

東洋大学附属牛久高校、女子個人組手で全国優勝

第40回「全国高等学校空手道選抜大会」個人組手48キロ級で東洋大学附属牛久高等学校の3年菅谷友愛さんが優勝。その報告のため4月2日、根本市長を表敬訪問しました。菅谷さんは「次はインターハイの優勝を目指し、練習に励んでいきます」と次の目標への意気込みを語りました。



寄贈

温かい善意ありがとうございます

新入学児童全員へ防犯ブザー

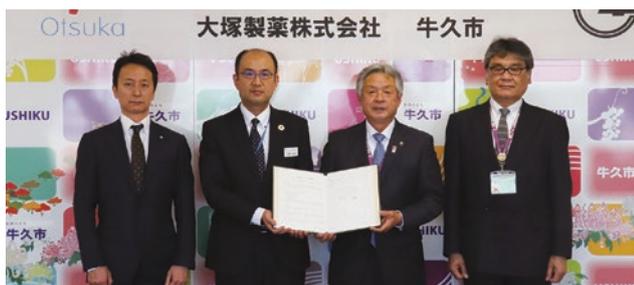
●常陽銀行牛久支店から防犯ブザー739個を寄贈



これからのまちづくりのために

大塚製薬との協定

4月15日、牛久市は大塚製薬株式会社と包括連携協定を締結しました。この協定は、市と大塚製薬(株)が協働し、地域社会の活性化および市民の安全・安心な暮らしの確保を目的としています。市長は、「大塚製薬様には、茨城国体や、牛久シティマラソンでお世話になっている。これからも一緒にまちづくりを行っていききたい」と話していました。



地域支援や災害時の応急対策のために

市内郵便局との包括連携協定・災害時の協力協定

3月29日、牛久市と市内郵便局が「牛久市と牛久市内郵便局との包括連携に関する協定」、「災害における牛久市と牛久市内郵便局との協力に関する協定」を締結しました。これにより、郵便局ネットワークを生かした地域の見守り支援や子ども育成支援、また災害時には車両の提供や臨時ポストの設置等の協力を得ることができるようになります。



消防への通報、より迅速かつ安心に

119番通報システムがリニューアル

3月に稲敷広域消防本部の火災、救急等の119番通報を受ける、高機能消防指令センターが新しくなりました。従来のシステムを最新鋭のものにしたほかに、新たに24時間体制で市街地を詳細かつ広域に監視できる高所監視システムや、スマートフォン等のカメラ機能を利用し、119番通報者とビデオ映像での通話ができるLive119映像情報システムを導入。さらなる市民の皆さんの安心・安全につながる高機能消防センターとなりました。



消防団、車両が新しくなりました

消防団、新車を納車

このほど、牛久市消防団第1分団、第6分団、第11分団の消防車が新しくなり、運用前に納車式を行いました。式には根本市長、山岡消防団長をはじめ各行政区の関係者が出席し、各分団に新車が引き渡されました。これまでの消防車は第1・11分団は平成5年度に、第6分団は平成6年度に配備されて以来、火災発生等の多くの現場に出動し、現場で威力を発揮してきました。引き続き、地域の皆さんとともに防火・防災の促進に活躍が期待されます。



大型のアゲハチョウで、後翅裏面の外縁に赤斑がある以外、翅はほぼ真っ黒です。アゲハチョウの仲間には、後翅の下端に尾状突起と呼ばれる突出した部分があり、英名でツバメの尾や燕尾服を意味する「スワロウテイル」と呼ばれています。特にこのクロアゲハは高貴なイメージがびっ तरीです。4月の終わりごろから見られ、ツツジやアザミなどの花をよく訪れますが、赤い花に黒いチョウは映えます。9月頃まで3〜4回発生を繰り返しますが、春型以外はあまり日なたに出て来ないので、写真撮影は今のシーズンがベストです。



クロアゲハ(黒揚羽)
チョウ目 アゲハチョウ科

しぜん大好き